

2023

9

NEWS LETTER

第 22 号

丹波市社会福祉協議会 柏原支所

topics



1 お米deつなぐ
助け愛プロジェクト



2 挙田自治会
いきいき百歳体操



3 赤い羽根共同募金
が始まります



4 くらし応援隊
養成講座

1 お米deつなぐ助け愛プロジェクト2023

「今日、食べるものがない。」「次の収入の目途が立たない。」「子どもの学費が払えない。」など生活に不安を抱える方からの相談が、現在も当会窓口寄せられています。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、休業や失業等によって生活に不安を抱える方への支援策（次の支援策・収入・就労までのつなぎ）としてスタートした「お米deつなぐ助け愛プロジェクト」を昨今の状況を踏まえ、今年度も柏原地域支えあい推進会議と協働で行います。

ご家庭に保有されているお米に余裕のある方など、お米の抛出にご協力いただきたく思います。受付期間や受付場所につきましては右記のとおりとなります。

また、生活に不安を抱える方につきましては、随時当会までご連絡をお願いします。

■ 受付期間

9月19日（火）～29日（金）

※9月24日（日）は除く

午前9時～午後5時

■ 受付場所

柏原自治会館

新井ふれあいセンター

柏原福祉センター

2 挙田自治会 いきいき百歳体操始めました



8月28日より、挙田自治会でいきいき百歳体操が始まりました。柏原地域では、新町自治会、下町自治会に続いて、今年度3カ所目の新規立ち上げとなります。

このような場所が地域にあることで、筋力アップはもちろんのこと、人と人とのつながりができ「困ったときに助けて」が言える、お互いを見守り合うなど、多くの効果が生まれ、災害時にも生きる地域力へつながります。

このような場所が地域が増えていくよう、今後も支援を行っていきます。開催に関することをご不明点等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

3 赤い羽根共同募金運動が始まります！



10月1日より、全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まります。

赤い羽根共同募金運動は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるようさまざまな地域福祉の課題解決に取組み民間団体を支援する、「じぶんの町をよくするしくみ。」として取組みを進めています。

丹波市内では、認定こども園の絵本やおもちゃの購入、学校で行われている福祉学習、各地域で行われているふれあい・いきいきサロンの運営、自治協議会・自治振興会での地域行事などに皆さまからご協力いただいた共同募金が使われています。

ご家庭や職場、街頭等、さまざまな場面で、募金をお願いすることがあるかと思いますが、ぜひご協力をよろしくお願いいたします。



▲小学校での福祉学習の様子



▲地域でのふれあい・いきいきサロンの様子

4 くらし応援隊養成講座 受講者大募集中！

くらし応援隊とは・・・

高齢者が住み慣れた地域(自宅)で安心して暮らし続けるために掃除や買物・ゴミ出しなどの困りごとを支援する有償ボランティアです。

*活動1時間あたり600円の報酬をお支払いします。(自家用車を使用した活動の場合、別途交通費があります。)

- ◆自身の健康のために何かしたい方
 - ◆地域に貢献したい方
 - ◆くらし応援隊に興味のある方
- ぜひ講座にご参加ください。

お申込み、お問合せは72-2930まで

講座内容

- 10:30～ 開講 くらし応援隊に関する説明
福祉講演会（講師：松尾やよい氏 夢こらぼ主宰）
- 12:00～ 昼休憩（各自）
- 13:00～ コミュニケーション研修
（講師：金子ちあき氏 ミル・テラス代表）
認知症について学ぶ（動画）
現役応援隊との交流会、事務手続き説明会
- 15:30～ 修了式

日 時 9月29日(金)・10月12日(木)

10:30～16:00

※両日とも同じ内容です。どちらか都合の良い日に受講ください。受講は無料です。

会 場 丹波市市民プラザ

【丹波市氷上町本郷300 ゆめタウン2階】



丹波市社協
ホームページ

発行元

(福)丹波市社会福祉協議会 柏原支所
TEL 72-1236